

授業科目名	デスティネーション実習	担当教員	大社 充 池田 千恵子 高橋 伸佳 中村 嘉雄
必修の区分	選択		
単位数	2単位		
授業の方法	実習		
開講年次	3年第2クォーター		
講義内容	大学が所在する豊岡市近郊には、情緒あふれる町並みが人気の城崎温泉や城下町の面影を残す出石町、天空の城とよばれる竹田城跡といった人気観光地が点在している。本実習では、これら大学近郊の観光地の行政機関や第三セクター、観光協会などの民間事業者といった機関のなかから、学生にとって適切な実習先を選んで2週間程度の職業体験を行う。観光現場での体験をとおして観光系の職業についての理解を深めることを目的とする。		
到達目標	学生にとっては漠然としたイメージでしか認識されていない観光系事業について、実践的な職業体験を通して、その業種業態の意義や事業の仕組み、それら職業の価値について学ぶことで、観光系の職業に対する認識を深め、将来の進路についても考える契機を得ることを目指す。		
授業計画	<p>1日目「オリエンテーション・目標設定・基礎訓練・実習」 2日目～5日目 実習「現状分析・課題解決策検討」 6日目 実習「中間報告（教員同席）」 7日目～9日目 実習「新規事業作成」 10日目「目標達成状況等報告会・施設長との意見交換（教員同席）」</p> <p>実習中は当日の業務内容等を記載した日報を担当教員及び実習指導者へ提出する。 実習後には、完了報告書を提出し、教員による指導を受けることとする。</p>		
事前・事後学習	職業体験として働いてみたい業種や職種に関して、事前に予備学習しておくことで、現場実習への導入がスムーズになり効果的な学習体験となります。		
テキスト	特になし		
参考文献	実習先に合致した参考文献を適宜、紹介する		
成績評価の基準	実習レポート（40%）、実習への取り込み姿勢や日報の内容など実習態度（40%）、報告会（20%）		
履修上の注意 履修要件			
実践的教育	学外の臨地実務実習先の実習指導者から、実践的な指導を受けながら実習をすることから、実践的教育に該当する。		
備考欄			